

紫紺

〈題字〉故 花田 衛先生

2016年3月1日 第26号



発行
熊本学園大学付属中学・
高等学校 同窓会 紫紺会
編集
紫紺会広報・情報委員会

紫紺会事務局
〒862-0971 熊本市中央区大江2-5-1
熊本学園大学付属高等学校内
TEL&FAX 096-371-9333
(毎週火曜・木曜 13時～17時まで)
<http://www.shikonkai.com/>
shikon@lime.plala.or.jp
紫紺会公式facebookオープンしました！
事務局員：上坂 尚子（19期）

剛 英
気 品
知



Contents

同窓会長・高校長あいさつ	2
高校活動報告	3
平成28年度紫紺会総会&新春大同窓会	4～5
紫紺会平成28年度役員一覧	6～7
紫紺会各委員会活動報告	
紫紺会各支部・スポーツOB会活動報告	
各期活動報告	8～11
写真で振り返る紫紺会の一年	12～13
卒業生紹介	14
飾馬奉納紫紺会活動報告・平成27年度奉納寄付一覧	15
平成28年度収支予算・事業計画・会費納入のお願い	16

関東・関西支部との交流会、婚活事業、 100%代表幹事会・・・「新たな挑戦の1年に」

熊本学園大学付属中学・高校同窓会 紫紺会 会長 木下 顕（11期）

皆さまにおかれましては、日ごろより紫紺会（以下・本会）の活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。母校の卒業生は今年3月で1万9千人を超え、国内外の多方面で活躍されております。昨年は本会初の女子プロゴルファー誕生というビッグニュースも生まれました。

さて、早いもので会長に就任し1年が経ちますが、この期間をひと言で振り返りますと「新たな挑戦の1年」でした。まず昨年3月末に高校の新校舎が落成し、4月12日には高校と連携し「旧校舎お別れ会・新校舎お披露目会」および祝賀会を開催。同窓生や先生方をはじめ多くの関係者にご出席を賜りました。新校舎建設においては、本会の有志で「新校舎建設支援の会」を発足し、同窓生の皆さまからの多大なるご支援のおかげで、建設支援金を母校に贈呈することができました。同窓会活動の根幹である「母校支援」となる記念すべき事業になったと思います。

また、昨年は6月に関東支部と初の交流会、また12月には関西支部とも交流会を行いました。東京・大阪在住の同窓生と意見交換する貴重な機会となり、今年度以降も恒例の行事にしていきたいと思います。今後は福岡支部設立も予定しており、各支部との連携を強化していきます。また昨年度は11月3日、県内他校に先駆けて、同窓会活動と婚活イベントをコラボした「紫婚活」母校で「フォーリンラブ」を開きました。本会の同窓婚活事業として、男女合わせ50人の参



加がありました。さらに11月12日には、こちらも初めてとなる「100%代表幹事会」を開き、72歳を迎えられた1期生から19歳の54期生までが一堂に顔をそろえる場が実現し、紫紺会の歴史が動いた一日になったのではないのでしょうか。

一方、本会の運営に関しましては、これまで全会員の5%前後で推移している会費納入率や各期への連絡体制など、さまざまな面で課題を抱えているのも事実です。引き続き、毎月の代表幹事会や役員会をベースに課題解決に向け、協議を続けて参ります。

最後になりますが、今後とも高校側との連携を強化し、「幅広い世代に参加いただく同窓会」、そして「心の拠り所になる同窓会」を目指して、組織の活性化に努めて参りますので、皆さまのご協力のほどを何卒、よろしくお願い致します。

新校舎が完成、中身も建物にふさわしいものに

熊本学園大学付属中学・高校 校長 木下 隆雄

紫紺会の皆様、日ごろ本校の教育活動、そして学校運営に対し、格別のご理解と多大なるご支援をいただき、心よりお礼申し上げます。

さて、すでに会員の皆様方には、本校新校舎建築計画につきましては、紫紺会会報の紙面をお借りしてお知らせをしていたところですが、計画通り無事完成しましたので、改めてここにご報告をするとともに、お礼を述べさせていただきます。

平成26年5月に起工式を行い、その後、工事は遅延することなく順調に進み、平成27年3月に無事竣工し、新年度の入学式に何とか間に合わせる事ができました。引越しの後、直ちに旧校舎の解体工事に入り、跡地の整備（人工芝グラウンド）などの関連工事も8月末までに完了させることができました。11月19日には簡素な中にも厳粛な落成式典を挙行し、紫紺会会長の木下顕様には丁寧なご祝辞をいただきました。本当にありがとうございます。

新校舎の延べ床面積は、旧校舎の約1.3倍あります。廊下を広く取り、ラウンジやオープンテラス、そして吹き抜けなども設けました。また採光にも十分な配慮がなされており、全体的に明るくゆとりとした造りになっています。また、中学校と新校舎を空中廊下でつないだ結果、中高の往来が大変便利になり、心理的にも教職員間の一体感が一層、増したように思いますし、生徒たちも新校舎を大変、気に入っている様子です。



りっぱな校舎が完成した今、「建物は立派になったけれども・・・」といわれないよう、中身も建物にふさわしいものにしていかなければならないと思っています。

初代校長の丸山学先生は開校時に、本校を「珠玉」のような学校に育て上げるという構想を述べておられます。今や本校はその規模において、その質において、県下有数の高等学校に成長しました。丸山先生の構想にもう一度思いを馳せ、「珠玉」にさらに磨きをかけ、この大江の地において、本校がますます輝きを増すよう、教職員一同、生徒とともに努力をしていく所存です。

紫紺会の皆様、これからも本校に対するご支援、ご協力のほど、どうかよろしくお願い申し上げます。そしてまた、皆様方との連携がより一層、強固なものになっていくことを心より願っています。

高校活動報告

【新校舎竣工】



旧校舎西側のグラウンド一画に完成した4階建ての新校舎

平成27年3月、念願の4階建て新校舎が竣工しました。1階には多目的ホールやメディアセンター、和室、パソコンルームなどを備え、2階、3階にはルーフトラスがあり、普通教室のある2階から4階に設けられたラウンジでは、昼休みには昼食を、放課後には自習をする生徒たちの姿があれ、生徒たちには快適な空間を提供することができました。また、中学校の校舎と空中通路で繋がっており、中学高校間の移動がしやすくなりました。

一方で、紫紺会会員の皆様が多くが高校時代に過ごされ、たくさんの方の思い出が詰まった第1棟、第2棟は解体されました。解体跡地

は人工芝グラウンドとして整備され、体育授業や部活動の練習場として使用されています。

新校舎建設にあたっては、紫紺会会員の皆様の物心両面にわたる多大なご支援、ご協力をいただき、心より御礼申し上げます。



昨年4月12日に開いた「旧校舎お別れ会・新校舎お披露会」。卒業生やその家族、先生方など300人以上が参加した

【進学実績】

平成27年入試では、国公立大学に140名、私立大学に延べ511名が合格しました。主な合格大学は、国公立大学で熊本大34名、熊本県立大31名、鹿児島大18名、九州大4名、長崎大7名、広島大4名、京都大1名、東京工業大1名、北海道大1名など、また、私立大学では熊本学園大102名、福岡大49名、西南大35名、立命館大34名、崇城大28名、近畿大19名、熊本保健科学大18名、日本大13名、明治大10名、法政大8名、早稲田大7名、青山学

院大6名、同志社大5名、東京理科大5名などでした。

年によって合格者の数は多少変動しますが、進学実績は着実に伸びています。国公立大学合格者数は熊本、済々黌、第二、熊本北に次いで、県内5位です。

【部活動】

5月に開催された県高校総体では、ボート男子舵手付きクオドルプル、ボート女子舵手付きクオドルプル、ボート男子ダブルスカル、ボート男子シングルスカル、テニス男子シングルスが優勝しました。また、全国高校総体に男女

ボート（15名）、男女テニス（2名）、男女体操（3名）が出場しました。

【デンマーク体操】

高校名物だった「付高体操」の原形とされる「デンマーク体操」。10月22日、田中五造さん（6期生）の働き掛けで、デンマークの体操チーム「オレロップ体操アカデミー」によるデンマーク体操の公演が実現しました。モダンバレエの要素やアクロバティックな動きを取り入れた躍動感あふれる大技が決まるたびに、生徒らは感嘆の声を上げていました。いつまで

も母校を愛してやまない田中さんに心より敬服いたします。（文責 末次）



昨年10月22日に高校体育館で開かれたデンマーク体操の熊本公演。躍動感あふれる大技に感嘆の声が上がった

熊本学園大学附属中学・高校 吹奏楽部 第25回定期演奏会

日時 平成28年4月30日(土)

13:30開場 14:00開演

場所 熊本県立劇場
コンサートホール

入場無料!

第1部 吹奏楽オリジナルステージ

- ・平成28年度吹奏楽コンクール課題曲
- ・ラッキードラゴン 第五福竜丸の記憶 福島弘和作曲 (OBOG合同ステージ)
- ・センチュリア J.スウェアリンゲン作曲
- ・ディーブパープルメドレー

第2部 マーチングステージ

- ・スターウォーズメドレー

第3部 ポップスステージ

- ・007コレクション
- ・昭和アイドル・コレクション
- ・愛を叫べ(嵐)
- ・小さな世界 他

今回も様々な世代の皆様楽しんでいただけるようなステージを目指して頑張ります。
ご来場をお待ちしております。

過去最多!! 会場満杯の550人が集い、 新春大同窓会 木下会長「母校や地域に貢献する同窓会へ」



550人が出席した新春同窓会。県内外から集まった同窓生や先生方で会場は満杯に

1月30日、熊本市のホテル日航熊本で2016年度の通常総会と新春大同窓会が開かれました。

総会では新年度の事業計画と収支予算案を審議し承認したほか、会費納入率の向上に向けて意見を交わしました。その後、午後7時からは昨年の約2倍の550人が出席し同窓会パーティーに移り、はじめに木下会長が「紫紺会はこの1年も多彩な事業を実施してきました。本年も母校や地域に貢献する同窓会、卒業生にとって心の拠り所になる同窓会を目指し、活動を促進していきたい」とあいさつ。ステージ上では優秀な成績を残した部活動に奨励賞を授与し、その後は目黒純一(学)熊本学園理事長による音頭で乾杯。開宴後はベア旅行券などが当たった「お楽しみ抽選会」も初企画し、会場は最後まで満杯の同窓生でにぎわっていました。



中村由紀子 事業活動副委員長



喜讀宣友 事業活動委員長



木下顕 会長



目黒純一 熊本学園理事長



榎崇文 青年部委員長



平木邦昭 財務副委員長



原山公隆 副校長



木下隆雄 校長



笑顔でポーズを取る
51期生の同窓生



高校の名物だった「付高体操」の原形とされるデンマーク体操において同国の体操チームによる熊本公演に尽力した田中五造さん（6期）に感謝状を贈る木下会長



優秀な成績を残した高校野球部・演芸部、中学校陸上部に奨励賞を授与した

熊本学園創立70周年記念事業への寄付で目黒理事長から感謝状を受ける木下会長（右）



同窓生を魅了した高校吹奏楽部による演奏



高校の先生方も多数出席。久しぶりに再会した懐かしい卒業生たちと酒を酌み交わしながら歓談した

今年の飾馬奉納担当である39期の同窓生ら。ステージ中央が嶋村祐輔隊長



旧交を温める1期生のメンバー



「若草句う託麻野の…」。
最後に出席者全員で校歌斉唱した



名刺交換しながら交流の輪を広げる同窓生



今年度の事業計画および収支予算案を審議し承認した通常総会



会場を盛り上げた「お楽しみ抽選会」。豪華賞品が当たり大喜びの松本悦子先生



平成28年度 紫紺会役員名簿



副会長

吉川 久美(24期)



副会長

池永 恭子(23期)



副会長

吉村 浩之(19期)



副会長

木村 光男(16期)



副会長

川口雄一郎(10期)



会長

木下 顕(11期)



事務局次長

吉富真寿美(36期)



事務局次長

榎橋 一玄(34期)



事務局次長

奥村 誠基(33期)



事務局次長

村田 護親(32期)



事務局次長

田尻祐充子(21期)



事務局長

堤 泰之(32期)



副代表幹事長

林 俊晴(8期)



代表幹事長

榎 主税(14期)



監 事

齊藤 誠治(20期)



監 事

長野 英子(15期)



監 事

佐藤 秀敏(11期)



事務局員

上坂 尚子(19期)



副代表幹事長

田上 明裕(29期)



副代表幹事長

寺本 光秀(22期)



副代表幹事長

志水 和幸(18期)



副代表幹事長

工藤 健悟(14期)



副代表幹事長

佐伯 昇治(13期)



副代表幹事長

本田 順治(10期)



財務副委員長

赤塚 智哉(34期)



財務副委員長

平本 邦昭(14期)



財務委員長

加藤 誠貴(37期)



副代表幹事長

伊豫 昂弥(50期)



副代表幹事長

田口 勝(34期)



副代表幹事長

池本 千寿(33期)



広報・情報副委員長
津田 美矩(46期)



広報・情報副委員長
齊藤 弘美(40期)



広報・情報副委員長
宮崎 常(39期)



広報・情報副委員長
佐藤マリア(37期)



広報・情報副委員長
岩本 州司(35期)



広報・情報委員長
大島 栄祐(40期)



女性部副委員長
戸高公美子(33期)



女性部副委員長
高濱 知佳(32期)



女性部副委員長
寺尾 舞(40期)



女性部副委員長
山口 美和(23期)



女性部副委員長
松本 貴子(23期)



女性部委員長
西 千都世(21期)



青年部副委員長
永廣 一晃(39期)



青年部副委員長
内田 雄也(37期)



青年部副委員長
高松 大輔(36期)



青年部副委員長
原田 佳英(35期)



青年部副委員長
長野 光洋(30期)



青年部委員長
榎 崇文(40期)



事業活動副委員長
ハッ波美和子(22期)



事業活動副委員長
大茂 竜二(21期)



事業活動委員長
喜讀 宣友(22期)



青年部副委員長
西本純一郎(42期)



青年部副委員長
嶋田 賢志(41期)



青年部副委員長
嶋村拓二郎(41期)



事業活動副委員長
中村由紀子(34期)



事業活動副委員長
松下 研之(30期)



事業活動副委員長
桃井 隆光(29期)



事業活動副委員長
藤本 博之(29期)



事業活動副委員長
古閑 正一(24期)



事業活動副委員長
藤井宥貴子(22期)

本年もよろしく お願いします!



経済同友会委員長
田中 博康(19期)



飾馬奉納委員長
出先 教明(31期)

紫紺会支部・委員会活動報告

関東支部

女性部部长 白石 恵子(22期)

27年は本部との交流会という初のイベントを開催しました。熊本から同級生が遊びに来るのを機に、在京卒業生にも同窓会の行事に参加してもらおうという試みです。残念ながら会員の大量発掘とはいきませんが、この会をより有効なものに育てていきたいと思います。

また支部の会報「関東紫紺会タイムズ」をカラー刷りのクリアな紙面にグレイドアップしました。見やすくなったと会員の皆様に好評をいただいております。

各種イベントの様子や幹事会の近況はHPとFacebookにて紹介しております。ぜひ覗いてみてください。

●紫紺会関東支部公式ホームページ
http://www.geocities.jp/pcxyd918/sikonkai_kantobranh/

●紫紺会関東支部Facebook
https://www.facebook.com/sikonkanto

●紫紺会関東支部 新執行部

支部長 野中 博(7期)
副支部長 松井 清(7期)
副支部長 堺 亜流(8期)
幹事長 宮本 恭一(12期)
副幹事長 吉若 誠二(18期)
事務局長 本田 光二(18期)
(新任)

副事務局長 佐藤 研吾(31期)
女性部部长 白石 恵子(22期)
監査役 松田 欣和(4期)



2月5日に開いた毎年恒例の新年会

関西支部

関西支部の最近の動きですが、年に約2回の懇親会の開催、関西熊本県人会への紫紺会関西支部としての参加等がメインで、熊本県大阪事務所に学付卒業生が赴任の際にはその都度歓迎会を実施し交流を深めています。

20年程前には総会等も数回行っていました。その後在住者の移動などもあり、なかなか連絡先の情報収集も困難となっており、進学や就職、転勤、結婚等で関西在住の方を探しています。どんな情報でも歓迎

阿蘇南部紫紺会

紫紺会の皆さんこんにちは。私たち阿蘇南部紫紺会は設立40周年と歴史は古く、県内外の各地域紫紺会においては一番古いのではないでしょ



宅建紫紺会

『創立30周年に向けて』

宅建紫紺会会長

中林 文重(21期)

私共宅建紫紺会は会名の通り不動産業者を中心とし、関連業である建築業者・弁護士・土地家屋調査士等のメンバーで定期的に情報交換や勉強会を行っております。

紫紺経済同友会

紫紺経済同友会 事務局

堤 泰之(32期)

紫紺経済同友会は熊本学園大学付属高校を卒業し、経済活動に意欲のあるメンバーで組織する団体です。現在100名程の会員で活動しています。

毎年、企業研修会、会員親睦年祝い会、隠れた善行のあった生徒を表彰する紫紺奨励賞の授与式、五校合同例会への参加や地域への貢献ボランティア等の事業活動を行ってまいりました。昨年は古村浩之新会長の下、飾

紫紺会会長が「今後も素晴らしい伝統ある阿蘇南部紫紺会にしましょう」と挨拶され、また木下会長より「伝統ある阿蘇南部紫紺会は各地域紫紺会のお手本になって欲しい」とのお褒めの言葉をいただきました。その後は先輩・後輩の枠を超えて、懇親会は遅くまで続きました。

阿蘇南部紫紺会事務局

昭和63年に先輩方13人で本会を創立していただいてから、今年で29年。来年には30周年を迎えます。会の運営にご尽力いただいた先輩方に感謝しつつ、宅建紫紺会が今後益々発展するよう皆で盛り立てていくため、30周年の記念行事を計画したいと考えています。

最後になりましたが、紫紺会同窓会の皆様のご健勝とご繁栄を心より願います。



古希と厄入り・厄晴れの会員5氏を祝った年祝い会(2015年6月2日、料亭・新茶家＝熊本市中央区新町)

馬奉納紫紺会や紫紺会各支部・OB会懇談会への参加等、本会との交流

も活発に行いました。随時入会、歓迎しております。母校愛に燃える卒業生、人脈の拡大やお仕事の情報交換に意欲ある方は肩書にこだわらず参加いただければ幸いです。

090-4986-4958

学付バドミントン部OB会

学付バドミントン部OB会 会長 宮村勇一郎(23期)

はじめに、バドミントン部OB会並びに現役生部活動にご支援ご協力頂いております皆さまにこの場をお借りし深くお礼申し上げます。

昨年度OB会では、卒業生を囲んだ春の歓送迎会への参加、正月に参加できない方へ向けた夏期懇親会(8月盆)、恒例の本郷クラブ対抗バドミントン大会のサポート、そして初打ち会・新年会を行いました。

女性部委員会

女性部委員長 西 千都世(21期)

女性部では昨年初めて、ランチも兼ねたセミナーを企画開催しました。

第1回(平成27年4月18日)はイタリア料理Sazaeにて『フrawーアレンジセミナー/斉藤さん(23期)講師』を開催。第2回(6月17日)は九州中央リハビリテーション学院にて『飾り巻きずしセミナー』

青年部委員会

青年部委員長 榎 崇文(40期)

青年部委員会は、比較的若手(どこまでかは気持ち次第)の卒業生が中心となつて活動しています。

昨年3月28日(第3回)と11月28日(第4回)に、いずれも熊本空港カントリークラブでゴルフコンペを開催しました。これは若手に限らず卒業生全員に参加資格があります。参加者は30名、45名と中規模のコンペになっています。私のように毎回ブービー賞争いをしている若手もいれば、上位陣はクロススコア80前後で競うハイレベルな戦いをしていきます。優勝者には、グリーンジャケットならぬ「紫紺ハッピー」の贈呈があり、袖には歴代優勝者名が刻まれることになりました。第3回優勝者は津留善基先輩(6期)、第4回優勝者は河津剛先輩(29期)でした。また、紫紺会のゴルフコンペの

を開催。お昼は神の水(21期松村君)のお弁当をいただきました。第3回(8月1日)もまた、九州中央リハビリテーション学院にて『陶芸教室/出口さん(23期)講師』を開催。お昼は和食満潮(21期前田さん)のお弁当をいただきました。子供連れやご夫婦での参加もあり、和気あいあいとなりました。



野球部OB会

野球部OB会 事務局長 池本 哲(31期)

坂本監督(39期)と力を合わせ、祈願の甲子園初出場が実現する日も近いとOB一同確信しております。

本年も、野球部へのご支援をよろしく願っています。



野球部練習風景

2015年4月、野球部の外部コーチとして米村和樹さん(32期)が加わりました。ご存知の方も多いと思いますが、米村さんは本校卒業と同時にドラフト3位で阪神タイガーズに入団。本校野球部OBの中でただ一人のプロ野球経験者であります。2014年末に高校野球指導者免許を取得し、事業の独立に併せて本校野球部に戻ってきました。現在は、ピッチングコーチとして週2回、西合志研修所内の野球部グラウンドにて後輩球児の指導に汗を流しています。

就任11年目を迎えた野球部OBの

年2回開いているゴルフコンペ



と、同組に割り振りますので、どしどしお申し込みください。

また昨年は、紫紺会の社会貢献の一環として、このゴルフコンペの参加費等で、知的障害児施設大江学園に、クリスマスプレゼントとしてお菓子を贈呈しました。とても喜んでいただき、寄せ書きのお礼状まで頂きました。今年もチャリティーゴルフコンペとする予定です。

さらに昨年も若手会員同士の交流を図る懇親会を8月に開催しました。数年前に初めて開催した頃は4名ということもありましたが、今回は20名の参加があり、若手の交流も広がってきています。20代、30代がほとんどですので、気軽に参加してください。青年部委員会は役員を増員し、今年も活発に活動していきます!!



事業活動委員会

「母校でフォーリンラブ」を終えて

事業活動委員会 委員長 喜讀 宣友(22期)

当委員会では、一昨年末で11年間続いた「母校を訪ねて」に代る事業を模索する中、誰と話に出てきたのが、「婚活パーティー」でした。少子化に歯止めを掛けるべく、行政も積極的に推奨している事業ですが、同窓会でやったところは無く、まさに「先駆け」として「ダメもとでやってみよう!」と、話がとんとん拍子に進みました。

当日は、荒木直美さんと中村由紀子ちゃんの軽妙なトークでかなり盛り上がりました。同窓同士ということで警戒心もなく打ち解けるのが早かったようです(近いうちに良い報告があるかも...)。今年も「婚活パーティー」もしかしてパート2を開催予定ですので、参加資格のある方は勇気を出してご参加いただけることをお待ちしております。



男女合わせて50人が参加した
第1回の婚活パーティー「母校でフォーリンラブ」

広報・情報委員会

HPリニューアル、FB活用で情報発信強化

広報・情報委員長 大島 栄祐(40期)

広報・情報委員会は現在6人で活動しており、毎年4月初旬発行の会報「紫紺」で同窓会の幅広い活動をご紹介します。2014年8月には紫紺会のフェイスブックページを立ち上げ、タイムリーに同窓会の事業やイベント告知などを行っているほか、今年度は紫紺会ホームページのリニューアルも計画しています。

リニューアルにより、サイト上で会報誌が閲覧できる機能や同窓生同士の交流を促進する仕組みを作っていきます。また今後は会報とITをコラボさせ情報発信を強化しながら、会員の皆さまが紫紺会の活動に少しでも多く参加していただけるきっかけを形にできたらと考えています。

5期同窓会

5期代表幹事 工藤 博



5期の代表幹事になり、1年半が経ちました。私たち卒業生は名簿によると、男子のみの230人になります。在校生当時はA・B・C・D・E



イベント情報の告知などをタイムリーに発信している
紫紺会のフェイスブックページ

6期会活動と「デンマーク体操発表会」

広報・情報委員会から6期会の活動報告の原稿お願い致しますと依頼を受け、過去の「紫紺」を確認させて頂きました。各期独自の方法で活動されている様子が良くわかりました。

6期会もほぼ同様の足跡を歩んでいる様で「藤崎宮大祭」の参加当番期を契機として、当時のお世話人により推進され今日に至っている事を忘れる事は出来ません。(昔の話ですが、日中友好を締結した故田中角栄氏を評して中国の方が「中国人は井戸を掘った人の事は忘れない!」旨の報道を見たり聞いたりしました)紫紺会も1期生の大先輩から同窓会活動に尽力された方々も忘れる事は出来ません。

6期では、近年先輩期の活動も参考とさせて頂きながら毎年の6月6日を総会の日と定め、更に懇親を深めている所です。その為の準備等を7名程度の世話人会として必要に応じて開催して協議決定をしています。更に6期会会報の発行も含まれ、全体の総会・6期総会・恩師の話・仲間の話し等を掲載しています。今回6期会の会報が生んだ事実

田君です。楽しみにしています。また昨年6月27日に開催された紫紺会関東支部との合同交流会には、東京在住の長男(34期)と一緒に出席させてもらいました。長男は当日の名刺交換によるお付き合ひも始まったようで、木下会長ほかお世話下さった方々に感謝しております。

として、同期田中五造君をあらためて紹介させて頂きます。

彼は65才の定年退職から同窓生との縁を求めて来たタイプの卒業生で、過去の6期会報をコピーして送付。その中の恩師の記事に当時のハダカ体操の源流がデンマーク体操にあり、自からもデンマークへの留学体験、更には偶然にも日本公演計画の存在...その公演を母校にプレゼントしたいと決意して、平成27年2月から学校・同窓会の窓口を叩き...省略:10月22日「デンマーク体操発表会」の実現に至りました。この間、木下校長先生・木下紫紺会会長には並々ならぬご理解とご協力をいただき、改めて御礼を申し上げます。

いよいよ我が6期生も来年「古希の祝」の席にご案内いただく予定です。今6期生のテーマとして「祝われる前に今年、5期生の祝いに多く参加して祝いましょう!」が6月までの合言葉です。

6期生世話人一同

還暦14期生

神宮参拝

工藤 健悟(14期)

今年還暦を迎える我々14期生は新春大同窓会が開催された2016年1月30日昼間、益城町の津森神宮(宮司・甲斐喜三男14期生)にて還暦参拝を行いました。

集合時に焚き木で暖をとり、一連の礼法、更には宮司による津森神宮の歴史、天皇との関わり、日本神道講話で心身が清浄されました。14期生は恒例行事として年末、同期会を催していますが、この新春参拝も恒例にする事としました。

新春大同窓会の2次会では「日本新道」を熱く語り合い、「より良き日本人・誇り高き日本人としての生き方を目指す」と決意をする、神の御加護を受けたありがたい一日となりました。



39期同窓会

昨年副担当から今年担当へ 〜集い始めた39期〜

代表幹事 永廣 一晃(39期)

で集いし39期が、今年の藤崎宮秋季例大祭で担当期となります。隊長を務める嶋村祐輔君の「母校に恩返しを!」という想いに一致団結し、今年の祭りを一生忘れられないものにしたと思っています。皆様、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



昨年の藤崎宮秋季例大祭では、私たち39期生が副担当を務めさせていただきました。副担当期で参加した者のほとんどが祭りをはじめ同窓会活動に初参加でしたが、諸先輩方の温かい対応のおかげで、心から楽しんで終えることができました。改めて、紫紺会の諸先輩方の懐の深さを実感した一年となりました。

また、年を改め平成28年1月2日(土)には、ANAクラウンプラザホテル熊本ニースカイにて、「39期同窓会」を開催し、約50名の同期生が集いました。木下会長をはじめ、紫紺会役員の方や恩師の皆様にもお越しいただき、近況報告や懐かしい話で大いに花を咲かせました。ここ



同窓生経営のお店が1冊の冊子に

「飲食店マップ」について完成!!

昨年から、青年部委員会と広報・情報委員会が中心となって制作を進めていた「飲食店マップ」が、ついに完成しました。

飲食店関係を経営するOBやOGが増えてきたため、「卒業生が経営している飲食店を1冊の冊子にまとめよう」ということで、約1年前から発行に向けて準備を進めてきました。マップはA5版オールカラーの20ページ建てで、居酒屋や料亭、スナック、ホテルなど約50店舗をエリア別に掲載しています。

「大事なお客さんを接待しないといけない」、「大人数の飲み会の幹事を頼まれた」、「昼ごはんをどこで食べよう」という時、せっかくなら同窓生としてつながりのある卒業生のお店に行ってみてはいかがでしょうか。また、よく行っていたお店が先輩・後輩のお店だったという発見もあり、次からは母校の話で盛り上がるかもしれません。

また昨年从今年にかけては、吉村浩之紫紺会副会長のお声掛けにより、月に1回のペースで「紫紺飲食店巡り」も開き、交流の輪を広げました。さらに今年の5月15日(日)には、飲食店マップ発行記念「はしご酒大会」も開催します。詳しくはマップに掲載していますので、多くの卒業生のご参加をお待ちしております。



53期成人同窓会

54期生「二十歳の同窓会」のお知らせ

日時：平成29年1月3日(火)
午後1時～
場所：熊本ホテルキャッスル
地下クリスタルホール

最新ニュースは紫紺会のホームページやフェイスブックでご覧いただけます。



毎年恒例となっている紫紺会青年部の懇親会（8月12日、家酒食場はたけ山）



奉納順番6番となった飾馬奉納。出先教明飾馬奉納実行委員長（左から2人目）率いる紫紺会メンバーで大いに盛り上がった（9月20日、藤崎八幡宮秋季例大祭の本祭）



14期まで続いた裸体操の原点といわれている「デンマーク体操」の熊本公演（10月22日、熊本学園大学付属高校体育館）



同窓会活動と婚活イベントのコラボ企画として初めて開いた「紫婚活～母校でフォーリンラブ～」。男女合計50人が参加した（11月3日、ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ）



こちらも初開催となった「100%代表幹事会」。1期から54期生まですべての期の顔がそろい、紫紺会における“歴史的な一日”となった（11月12日、くまもと県民交流館パレア）



紫紺会初のプロゴルファー誕生となった東葵さん（48期）の激励会（11月17日、ホテル日航熊本）



「紫紺アスリートクラブ」の裏で密かに！？結成されていた「ダイエット紫紺会」。その第1回となった松本悦子先生による「悦ちゃんの体操教室」（11月28日、熊本学園大学付属高校体育館）



熊本から木下会長をはじめ役員らで参加した紫紺会関西支部との交流会（12月18日、大阪市の美々卯）



1年を締めくくる紫紺会役員＆代表幹事会の忘年会（12月17日、山本屋食堂）

写真で振り返る紫紺会の一年（平成27年1月～12月）



270人が出席した平成27年度新春大同窓会。第12代の木下顕会長が誕生した（1月31日、熊本ホテルキャッスル）



会報25号を発行。紫紺会入会式では54期生にいち早く会報を贈呈した（3月2日、熊本学園大学付属高校体育館）



同窓生や先生方をはじめ300人以上が出席した「旧校舎お別れ会・新校舎お披露目会」（4月12日、熊本学園大学付属高校）



女性部主催のフラワーアレンジセミナー（4月18日、イタリア料理 Sazae）。女性部では同年他にも陶芸教室や飾り巻き寿司セミナーも開いた



健康増進を目的に紫紺会有志で発足した交流クラブ「紫紺アスリートクラブ」の発足式。11月29日には初の走行会を開き、8人のアスリートで15kmを走った（6月10日、酒とめし RIKI）



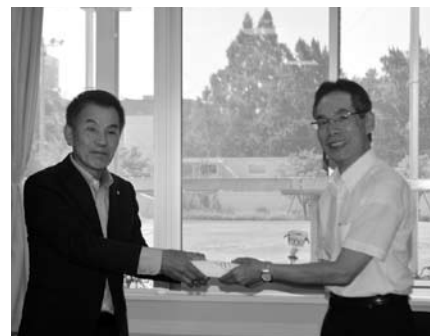
高校新校舎の会議室で初めて開いた役員会（6月14日、熊本学園大学付属高校会議室）



毎年恒例となった古希・還暦の同窓生を祝う「年祝いの会」（6月17日、ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ）



在京の学生や社会人を交えて初開催した紫紺会関東支部との交流会（6月27日、東京都のホテル・スクワール麹町）



新校舎建設支援金の贈呈式。木下顕会長（左）が木下隆雄校長に支援金460万円を手渡した（8月7日、熊本学園大学付属高校校長室）

紫紺ズームアップ

～各業界で活躍する同窓生たち!～

「私の略歴と人間関係への想い」



大阪総合保育大学教授

坂口 哲司（7期）

私は、昭和43年に付属高校を卒業後、旧・熊本商科大学商学部から関西大学大学院社会学研究科社会学心理学専修の修士・博士後期課程を満期退学しました。大阪教育大学指導校の旧・大阪保育学院に勤務した後、大阪総合保育大学の開設から携わって10年となりました。非常勤6年、専門学校24年、大学10年の教師生活を過ごし、純粹培養型の研究・教育者ではなくて、色々な分野に携わりました。同窓会の皆様と同様に、ささやかな波瀾万丈を過ごしてきたと言えます。

本学は、全国で初めての幼稚園・保育所・小学校教諭の3資格が取れる大学として立ち上げましたので、全国の模範となりました。開学当初から、学生諸君に教職員自ら率先して、挨拶の励行と小生自身は「です・ます調」で話しかけてきました。今やこの生活態度は、全学生に浸透しています。最近、上梓しました拙書「人間関係を育てる5つの心・ナカニシヤ出版」で提唱した「自立心・自制心・共感心・協同心・愛他心」を幼児から高齢者まで理解して実践して頂くことで、拝金主義と損得勘定と利己主義が横行する時代の今日、少しでも住みやすい社会や人間関係ができればと願っている次第です。

「まずは

ステップアップツアーで1勝を」



日本女子プロゴルフ協会87期生

東 葵（48期）

私は坂田塾に入塾したのをきっかけに10歳でゴルフを始めました。しかし、高校受験を機にゴルフを一旦辞め、高校時代もゴルフを離れ吹奏楽部に所属。大学進学後は、時間に余裕が出始めた1年生の10月、練習場に行ったのを機にゴルフを再開し、昨年7月末に3度目の挑戦で、一般社団法人日本女子プロゴルフ協会のプロテストに合格しました。

昨年11月には、熊本市内のホテルで高校や同窓会の関係者の方々に激励会を開いていただき、大変楽しい時間を過ごすことができました。高校卒業以来の同級生とも再会し、私にとっては最高の思い出になりました。現在は約3年半前から練習を行っている熊本空港カントリークラブ（菊陽町）を活動拠点にしています。ゴルフの魅力は一筋縄ではいかなかったと感じています。プロとしてのスタートラインに立つことができたのですが、今年は下部ツアーのステップアップツアーが主戦場となります。まずはそこで1勝することを目標に頑張り、そしてレギュラーツアーへの道をつなげたいです。プロとして活躍する姿を、応援していただける皆さんに見せたいですね。

藤崎八幡宮秋季例大祭

担当期に託す、紫紺会の伝統

紫紺会第38代隊長 宮本 祐樹

昨年、私は飾馬紫紺会にて「第38代隊長」を務めさせていただきました。

実は、隊長をさせていただくことに決まったのは、本祭から約3カ月前の事でした。本祭まで時間がない中、当初は手伝ってくれる同級生集めに苦労しましたが、気づけば総勢80名近い同級生がいろいろな形で協力してくれました。

高校時代には話をしたことなかった同級生も多かったのですが、受付や寄付集めを



はじめ、いろいろな準備を一緒に行う中で、本祭までほぼ毎日のように連絡を取り合っているうちに、いつの間にか絆も深まってきました。まるで大人の文化祭をしているようにも感じられました。また、初めてお会いする諸先輩方も多かったですが、手とり足とり優しくご指導いただき、紫紺会の温かさを身にしみて感じる日々でした。



抽選から始まり、慰問、飾り卸、御旅所の準備、寄付集めなどの今までの苦労や、終わっていき寂しさ、ひとつのことを担当期でやり遂げた達成感などの感情が入り交じり、みんな自然と涙がこみ上げてくるほどでした。こんな経験させていただいた紫紺会に担当期一同、感謝しています。

そして、この素晴らしい紫紺会の伝統を今年も後輩たちが昨年以上に盛り上げて繋げていってくれると思います。

「大人の文化祭」を同級生のみんなで楽しんで一生の思い出を作ってほしいと思います。

◆平成27年度奉納寄付一覧◆ (敬称略 順不同)

下通繁栄会、ア・スタジオ、燈、オッジ・ミラノ 松野龍也、熊本内科病院、(尚) ベイクド、鳥亭、(尚) ピーカンパニー ブラチナ・バサラ、ティアモ、15期 島村昌宏、熊本駅構内タクシー 7期 稲葉伸一郎、熊本トヨペット(株) 7期 齊藤直信、武末建設 7期 武末博司、東亜シルク(株) 4期 長野和男、ビクトリア、(尚) 吉田整形外科製薬所、(尚) 宮食 ホテルオークス、(尚) 熊本ホテルキャッスル、(尚) 前田産業 6期 木村洋一郎、紙弘 深浦社長、グリーンシー Spoon 花田、ハイトップコーポレーション 田中、(尚) アクティブ21、柴田青果、オーシャンズ7、どないや、インプレス、ラトゥール、高本、山室昭恵、(尚) つむぎ屋 8期 前園潮、(尚) 鳥井、木谷建築、新茶家、(尚) 静岡塗装組、西山塗装 西山公英、大日本塗料(株)、九州エネルギー協同管理、古賀、ヒガキ、ヒバリ、(尚) 日の丸産業、杉島土地家屋調査士事務所、永田ツアーデスク、アロマーニ、薬、明和グループ 11期 川口雄一郎、入江タクシー 10期 入江崇俊、(尚) 相生プランニング 豊原新吾、RACコーポレーション 山代真貴、クラブ、(尚) newBAUデザイン、39期 佐藤千尋、木原みのる、藤本税理士事務所、11期 伊瀬知裕、自家焙煎珈琲 しゃらん 船元香、11期 緒方公博、ピストロ華麗亭 10期 宇都宮力、山本屋、徳永酒店 15期 徳永龍磨、(尚) パワーズ 酒とめし RIKI、15期 家入浩一、15期 富田伸、ホテルニューオータニ熊本 17期 家入孝夫、17期 岩尾隆一・久富康仙・前田浩一・高見・前田・江上泰弘・松江・岡村・内田、(尚) T s プロダクツ 17期 田野辺隆史、17期 前崎元克、菊陽自動車学校 17期 野上武、スナック ひろ美、16期 山本孝二、焼鳥呑み 25期 木村圭治、倉しげとおる、馬原、嶋村、タナベユミコ、企画屋 16期 上村元三、魚幸 18期 都甲憲治、熊本大同青果(株) 18期 月田潔孝、(尚) 夢工場 16期 徳永雅三、18期 奥名克美、大和田自動車、キャサリン's BAR 19期 藤本清美、山本たばこ店、(故) 船津由勝(内)、紫紺経済同友会、15期 長野英子、19期 上坂尚子、10期 原亨、15期 前田記代子、(尚) コクキュー 酒造恵之助、14期 吉川厚重、トラットリア フェデリコ ノアヴォ、エレガンス生田、不動モータース、(尚) 馬場石油、(尚) 活誠、ウェルディングガス(株) 熊本営業所、ネットトヨタ熊本 27期 井上雄一郎、アレスト 江頭由佳、シャリマー、寿司・懐石 火の国、GRILL de GYAN、こめ&葡萄 22期 ハツ波美和子、ピンクウォーター 猿渡由紀、ピンクウォーター 猿渡幸子、(尚) タククリーン機材 戸田淳仁、双葉タクシー 3期 石崎公士、松屋本館 25期 西上佳孝、(尚) 木村 16期 木村光男、(尚) 村田自動車 3期 村田誠一、22期 緒方孝則、旭タクシー(株) 25期 赤池憲悟、(尚) アルム、九機工業(株) 6期 梨子木和秀、ドライマティーニ、ひかりタクシーグループ 22期 寺本光秀、ミスJJ 岡村彰子、山口保険リアルフォーユー、(尚) グッドスタッフ 日野源男、三陽書店、佳山、炭火焼 三笠 16期 田崎伸也、熊本カネヨシ、23期 洲上、(尚) ざき 13期 古崎正敏、27期 鈴木浩二、熊本建物(株)、(尚) 坂本食糧、熊本旅行(株)、(尚) 大宏設計事務所 福島正継、九州中央リハビリテーション学院、(尚) 魚萬生駒 志垣昌一郎、上林工業(株) 4期 上林節郎、(尚) 愛住宅 29期 前田年哉、(尚) ニコニコ不動産 34期 山田高文、(尚) みた商事 22期 中林文重、32期 堤泰之、40期 榎崇文、46期 橋本順司、b-max、30期 平田、(尚) 杏仁会 青明病院、江南病院、介護老人保健施設 フォレスト熊本、6期 中島和夫、13期 吉本裕名、クリーニングのフレンド 27期 内田貴夫、熊本全日空ホテルニュースカイ紫紺会 24期 古閑、JAうき 30期 友枝、スナックいぶき、志文会、NPO法人くまもと福祉フードタウン 29期 岡田聡二郎、LOVE GLOSS、30期 藤吉健二、(尚) タウン開発 30期 前田尚毅、Sage 30期 佐々木正和、社会福祉法人 博心会 30期 渡邊太郎、ボーラ化粧品熊本中営業所 2期 西村隆一郎、ムラユキ電器 30期 村上隆史、(尚) エス・エス 齋藤、(尚) すがコーポレーション 菅 聖、ワタナベ歯科医院 32期 渡邊悟朗、社会福祉法人 環友会、テイク5、司法書士 右田敏彦、(尚) マリーゴールド 31期 齊藤潤一、資産総合鑑定株式会社 12期 西川毅彦、QUATTRO 有馬拓郎、31期 池本哲二、31期 安武光輝、ニュー天花 井上、花らん香ろん、(尚) 南栄開発 17期 齊藤 忠、黒木鑑定事務所、Jian 綾部健司、久保孝人、(尚) ハイコム 甲斐達也 (au熊本下通店)、(尚) セネラリスト おしょうしな、(尚) プレイン おはこ 平野正樹、銀杏釜めし 5期 藤田等、スナック このは、メンバーズ ウィンズ、ありさ、ダイキンHVACソリューション九州(株)、(尚) キューテック 牧野雄一郎、エース産業、プレリウド、LayLa 福田もと子、Links、Ai Miss you、ビビッド、メンバーズ英 (はな)、菜の花、19期 大倉都美、21期 土屋鈴代、19期 城戸真紀、33期 奥村、(尚) エイ・アンド・ケイ企画、(尚) クリエイティブ・シン、天野屋書店、原田写真場、(尚) 堤酒店、熊本附属幼稚園、コバイン、赤煉瓦、ラ・ベレッツァ 19期 上野真裕、(尚) アクティブエレクト、ちゃおず、35期 佐土原 護、(尚) 木村建設、(尚) 重建、36期 佐藤、(尚) 高見商店、(尚) サンアイ商事、赤塚税理士事務所、SPORTS BAR ゴング、(尚) コスギ不動産 小杉康之、(尚) 桜蔵 孫三郎 駕町通店、Feliz hair and clothing、38期 一同、宮本輪業、阿蘇フェス、JA熊本市 15期 石浦雄治、知友会 村上雄一、37期 福岡亮介、浅草屋、間林染工場、こだいこらーメン 三駒ビル 090-3073-9106、社会福祉法人 熊本菊寿会 さわらび、慈愛園 子供ホーム、慈愛園 老人ホーム、介護老人施設 湧心苑、熊本学園大付属高校、熊本学園大付属高校同窓会 紫紺会、丁子屋、自治会 (付属中横マンション)

名称の誤りの場合はご了承ください

(文責：飾馬奉納委員会)

平成28年度収支予算 平成28年1月1日～平成28年12月31日

科 目	本年度予算額(A)	前年度予算額(B)	(A)-(B)
I 事業活動収支の部			
1 事業活動収入			
①基本財産運用収入			
受取利息	2,000	2,000	0
②受取入会金	3,670,000	3,670,000	0
入会金収入	3,670,000	3,670,000	0
③受取会費	3,000,000	3,000,000	0
年会費収入	3,000,000	3,000,000	0
④事業収益	4,900,000	3,900,000	1,000,000
懇親会費(大同窓会)	1,400,000	1,400,000	0
現役部活激励会(事業活動委員会)	1,000,000	0	1,000,000
事業収入(事業活動)	1,000,000	1,000,000	0
飲食店マップ広告収入	500,000	0	500,000
広告収入	1,000,000	1,500,000	▲500,000
⑤補助金等収入	0	0	0
受取寄付金			
補助金等			
事業活動収入計	11,572,000	10,572,000	1,000,000
2 事業活動支出			0
①事業費	6,065,000	8,015,000	▲1,950,000
広報・情報委員会	2,050,000	1,600,000	450,000
事業活動委員会	2,300,000	1,100,000	1,200,000
女性部委員会	250,000	250,000	0
青年部委員会	250,000	250,000	0
財務委員会	165,000	165,000	0
飾り馬奉納支援金	100,000	100,000	0
紫紺経済同友会	100,000	100,000	0
新校舎支援の会	0	500,000	▲500,000
新校舎建設寄付金	0	3,100,000	▲3,100,000
クラブ奨励金	300,000	300,000	0
卒業記念品費	550,000	550,000	0
②会議費	1,800,000	1,800,000	0
総会費	1,500,000	1,500,000	0
代表幹事会費	300,000	300,000	0
③管理費	1,700,000	1,650,000	50,000
事務局費	600,000	600,000	0
事務局要員費	600,000	600,000	0
会員名簿委託管理料	20,000	20,000	0
新聞広告印刷費	100,000	100,000	0
旅費交通費	150,000	100,000	50,000
慶弔費	100,000	100,000	0
雑費	130,000	130,000	0
事業活動支出計	9,565,000	11,465,000	▲1,900,000
事業活動収支差額	2,007,000	▲893,000	2,900,000
II 投資活動収支の部			
1 投資活動収入			
新校舎建設寄付事業引当資産取崩戻入		3,100,000	
投資活動収入計	0	3,100,000	▲3,100,000
2 投資活動支出			
特定資産(指定正味財産)の取得			
奨学金事業引当資産繰入(定期預金)	1,000,000	500,000	500,000
記念事業引当資産繰入(定期預金)	1,200,000	600,000	600,000
新校舎建設寄付事業引当資産繰入	0	1,000,000	▲1,000,000
投資活動支出計	2,200,000	2,100,000	100,000
投資活動収支差額	▲2,200,000	1,200,000	▲3,200,000
III 財務活動収支の部			0
1 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2 財務活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 予備費支出			
予備費	100,000	100,000	0
当期収支差額	▲293,000	7,000	▲300,000
前期繰越収支差額	8,976,287	8,596,281	380,006
次期繰越収支差額	8,683,287	8,603,281	80,006

紫紺会 平成28年度事業計画(平成28年1月～12月)

月	日	曜	行 事	場 所	時 間	備 考	担 当
14	木		代表幹事会	高校3F会議室	19:00～20:00	新春大同窓会・28年度について	代表幹事会
23	土		決算・会計監査	紫紺会事務局	15:00～17:00		財務委員会
30	土		通院級会・新春大同窓会 500人たき 全員集合!	ホテル日航熊本	18:00～21:00	※※※28年度活動報告、28年度報告、27年度計画、予算案、大同窓会・年頃のこ挨拶、奨励費授与	事業活動委員会
18	木		役員会	パレオ会議室7	19:00～20:00		事務局
2			飾り馬奉納実行委員会				飾り馬奉納委員会
			会報「紫紺」第26号発行			紫紺会入会式の日	広報委員会
25	木		学園大付属中学・高校奨励費授与式	ANNクラウンプラザ ホテル熊本・ユースカイ	18:30～20:30	27年度の贈れた善行を行った生徒の表彰	経済同友会委員会
10	木		代表幹事会	未定	19:00～20:00		代表幹事会
26	土		第5回ゴルフコンペ・懇親会	未定	8:00～16:00		青年部
3			お花見の会	ホテル日航熊本	18:00～20:00	桜の花を見ながらの宴会	事業活動委員会
			紫紺会飲食店マップ発行				青年部
			紫紺会ホームページリニューアル				広報委員会
			経済同友会役員会			定例役員会	経済同友会委員会
4	14	木	役員会	高校会議室	19:00～20:00		事務局
12	水		代表幹事会	未定	19:00～20:00		代表幹事会
5			現役部活生激励会	未定			事業活動委員会
			経済同友会総会・年祝いの会	新茶家	19:00～21:00		経済同友会委員会
			五校合同経済同友会例会	未定			経済同友会委員会
10	金		役員会	高校会議室	19:00～20:00		事務局
15	水		紫紺会年祝いの会	ANNクラウンプラザ ホテル熊本・ユースカイ	19:00～21:00		事業活動委員会
25	土		関東紫紺会との交流会	未定	18:00～20:00	関東紫紺会との交流を図る会	事業活動委員会
			女性部主催セミナー	未定	12:00～15:00	いずる窯陶芸教室セミナー	女性部
14	木		代表幹事会	未定	19:00～20:00		代表幹事会
7			紫紺会関西支部との交流会	未定	18:00～20:00	紫紺会関西支部との交流を図る会	事業活動委員会
			清正公祭り	加藤神社			飾り馬奉納委員会
18	木		役員会	高校会議室	19:00～20:00		事務局
			経済同友会定例会	未定	19:00～21:00		経済同友会委員会
8			青年部懇親会	未定	19:00～21:00		青年部
			女性部主催セミナー	未定	12:00～15:00	飾り巻きずしセミナー	女性部
			飾り馬 馬番抽選	藤崎宮			飾り馬奉納委員会
8	木		代表幹事会	未定	19:00～20:00		代表幹事会
			飾り馬 慰問				飾り馬奉納委員会
9	16	金	飾り卸				飾り馬奉納委員会
18	日		藤崎宮秋季例大祭				飾り馬奉納委員会
			各支部OB会懇談会・懇親会	未定	19:00～20:00		事務局
13	水		役員会	高校会議室	19:00～20:00		事務局
10			第6回ゴルフコンペ・懇親会	未定	8:00～16:00		青年部
			五校合同経済同友会例会	未定			経済同友会委員会
3	木		同窓でフォーリン・クラブもしかけてpart2	未定	18:30～20:30	同窓生を対象とした復活パーティー	事業活動委員会
11	10	木	代表幹事会	未定	19:00～20:00	100%代表幹事会	代表幹事会
			女性部主催セミナー	未定	12:00～14:00	ブリザードフーズアレンジメントセミナー	女性部
			経済同友会役員会・忘年会	未定			経済同友会委員会
12	15	木	役員・代表幹事忘年会	未定	19:00～21:00		代表幹事会・事務局
			クリスマスプレゼント贈呈式	大江学園		ゴルフチャリティイベント	青年部

会費納入のお願い

昨年も同窓会活動は活発に展開されました。これも同窓生の皆様によるご協力のたまものと感謝申し上げます。活動には、最低限の資金を必要とし、皆様の会費によって支えられている事をご留意いただき、どうか早めの会費納入をお願いいたします。

- 会 費 3,000円
- 納 期 早目の納入をお願いします。
- 納入方法 同封の郵便振込用紙にてご送金いただくか、下記口座に直接お振込下さい。

【お振込先】

※郵便払込用紙を同封しております。銀行振込の口座番号は下記の通りです。なお、銀行口座引き落としをご利用の方は新たに振込みの必要はありません。

- ・肥後銀行 県庁支店 普通口座 口座番号 1303908
熊本学園大学附属高校紫紺会
- ・熊本銀行 水前寺支店 普通口座 口座番号 0259310
熊本学園大学附属高校紫紺会
- ・熊本第一信用金庫 本店営業部 普通口座 口座番号 946549
熊本学園大学附属中学高等学校同窓会紫紺会

同窓会報「紫紺」は今回で第26号の発行となりました。まずもって、会報誌発行にご協力いただいた母校関係者の方々のご協力に心より、感謝申し上げます。

さて、本年は会報誌同封の「飲食店マップ」の制作と同時進行となり、会報誌が無事完成にこぎ着けたことに対し、広報委員一同、ほっとしているところです。今回も皆さまのおかげで、この1年間における紫紺会活動を凝縮した内容に仕上がりました。現在本会で力を入れているホームページやフェイスブックによる情報発信と合わせて、同窓会の最先端となる情報をお届けできれば幸いです。

最後に、広報委員会は現在6人で活動しておりますが、広報活動を通じて母校や同窓会の発展に貢献したいという熱意を持った方がいらっしゃれば、お気軽にお声掛け下さい。2016年も皆さまにとって、最高の1年になりますように！(島)